

日本ホスピス・在宅ケア研究会 第25回 全国大会 in とち ワークショップ型研修会の参加者募集

北海道帯広市で開催される「第25回日本ホスピス・在宅ケア研究会 全国大会 in とち」(9月15日16日)の前日9月14日(金)に大会のプレイベントとして研修会を開催します。

6つの研修を企画しましたが、いずれも、北海道ではめったに研修できない内容ですので、是非ともこの機会に多くの皆さまに参加していただきたいと思ひます。 大会長 蘆野 吉和

◆日時／平成30年9月14日(金) 午後4時～午後7時(3時間)

◆場所／十勝プラザ

◆参加費／3000円(参加費の支払いは当日となります)

事前予約制 ※ただし定員に余裕があれば当日参加も可能

企画1 先着40名 研修室306

ディグニティ・セラピーワークショップ

～ディグニティ・セラピーを体感してみましょう～

講師:船越政江氏

(林山クリニック希望の家 訪問看護ステーションわたぼうし)

【内容】ディグニティとは、英語で「尊厳」を指します。「ディグニティ・セラピー(以下DT)」とは、終末期患者の尊厳(dignity)を維持することを目的とする精神療法的アプローチの1つです。今回は、在宅もしくはホスピスで行ったDTを具体的にご紹介し、医療・介護の現場でできる範囲のDTを実践できるための基本編を皆様にお伝えしたいと思います。

企画2 先着50名 和室

臨床瞑想教室

(臨床瞑想法の入門講座)

講師:大下大圓氏

(飛騨千光寺住職/臨床瞑想法教育研究所代表)

【内容】エンドオブライフケアの場面では患者本人にとっては、身体だけでなく、人生の最終段階のスピリチュアルなコントロールが重要です。また看取りでは家族だけでなく、関わる職種も大きなストレスに曝されます。特に援助者のストレスは多岐にわたっています。そのような時に、心の安寧を取り戻す方法の一つが呼吸を重視した瞑想法です。今回は入門編なので、理論を少しお話したあとで、主に「ゆるめる瞑想」の実習をします。

企画3 先着80名 講習室402

臨床倫理の考え方と事例検討

講師:清水哲郎氏(岩手保険医療大学学長)

【内容】臨床倫理は、医療ケアチームが本人・家族とコミュニケーションを通して医療ケアを進めていく過程で、「どうしたらよいか」を(倫理的に)検討する営みです。臨床倫理が実践される主要な場面は、本人・家族と医療ケアチームが共同で治療やケアを選択するプロセスであり、倫理的視点で要となるのは、①《意思決定プロセス》の進め方と、②《人生と生命》といういのちの捉え方です。ワークショップでは、検討シート(2018年夏最新版)の使い方を説明した上で、個別事例の検討を参加者にグループワークとして実際にいただき、検討の仕方を確認していただく予定です。

企画4 先着100名 大集会室

リンパ浮腫治療セミナー

(講演と実技講習)

講師:新井恒紀氏

(神奈川衛生学園専門学校学校長・
NPO日本医療リンパドレナージ協会副理事長)

阿部 聡氏

(社会医療法人北斗 リンパ浮腫治療センター)

他リンパ浮腫セラピスト3名

【内容】今回のセミナーでは、用手的リンパドレナージや圧迫療法の実際を中心にリンパ浮腫ケアのポイントを解説し、用手的リンパドレナージを参加者全員に体験して頂きます。

企画5 先着40名 研修室307

医療・介護に携わる人たちのための
メンタルヘルス(ケアする人のケア)

講師:松田良信氏 (市立芦屋病院緩和ケア内科部長)
岡山幸子氏 (宝塚市立病院緩和ケア科看護師長)

【内容】プログラムは3部構成となっており、第1部は、出席者の抱えている問題の表出をグループワークで行う有意事象分析(SEA)を行います。第2部は、セルフケアの具体策の10項目の双方向性講義をし、医療者間のコミュニケーションの具体的な課題についてのグループワークも行います。「不満をぶつけてくるクライアントの攻撃的な言動への対処に困っている新人にどうアドバイスするか」「他職種との摩擦、アサーションの方法、いろいろなスタッフの中でなんとかやっていく方法は?」「やめたいと言っている人に、仕事のやりがいを示せますか」などについての論議も行います。第3部は、出席者が工夫して行っているセルフケアを共有します。ワールドカフェ形式での情報交換を行った後、全体共有することになっています。

企画6 先着40名 フィットネススタジオ

ココロとカラダと頭の休ませかた
～癒しかた 遊び感覚のセルフケア～
(ケアする人のケア)

フィットネススタジオ演者&司会
ごとう恵理氏
(こころからだいのちいろは)
大岩 彩香氏
(こころからだいのちいろは)

【内容】ワークショップでは、日常のセルフケアの方法【吐く・ゆるむ】【触れる】【伸ばす。静寂。座る】を実践式でお伝えします。スタジオ全体を利用して、十勝(とかち)の自然、アート作家さんのご協力を得た癒しの空間をお楽しみください。

参加申し込み FAX0155-47-3083

参加希望 数字に○をつけてください	氏名	所属／連絡先
企画 企画 企画 企画 企画 企画 1 2 3 4 5 6		所属 ----- Mail
企画 企画 企画 企画 企画 企画 1 2 3 4 5 6		所属 ----- Mail
企画 企画 企画 企画 企画 企画 1 2 3 4 5 6		所属 ----- Mail
企画 企画 企画 企画 企画 企画 1 2 3 4 5 6		所属 ----- Mail
企画 企画 企画 企画 企画 企画 1 2 3 4 5 6		所属 ----- Mail
企画 企画 企画 企画 企画 企画 1 2 3 4 5 6		所属 ----- Mail

大会事務局(25_hospice_secretariat@hokuto7.or.jp、FAX0155-47-3083)までお申し込みください。なお、募集人数が定員に達した場合は、お申し込みをお断りすることもあります。その時は連絡いたしますので、ご配慮をお願いします。



とかち大会実行委員会事務局(北斗病院内)
☎0155-48-8000
担当:齊藤(医療相談室)・金森(地域医療連携課)